

Press Release

2016年5月19日

株式会社スクー

株式会社電通

株式会社電通デジタル・ホールディングス

スクーと電通、電通デジタル・ホールディングスが 2016年5月から共同で特別授業の放送を実施 電通がもつクリエイティブやデジタルマーケティングの ノウハウを、スクーのオンライン動画で初公開 初回は2016年5月27日（金）19時より、放送開始

Web業界で働くためのオンライン動画学習サービス「schoo WEB-campus」を運営する株式会社スクー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森 健志郎、以下スクー）は、株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、以下「電通」）及び電通子会社の株式会社電通デジタル・ホールディングス（本社：東京都中央区、社長：山本 敏博、以下「DDH」）と共同で「DENTSU Friday Special」と題した授業を開講いたします。授業は5月27日（金）から10月28日（金）までの毎月第4金曜日、全6回を予定しています。

今回開講する授業は電通が企画・運営を務め、1回につき「クリエイティブ」と「デジタルマーケティング」の2番組を放送する特別編成になっています。それぞれの専門部署に所属する電通の社員が先生として登壇し、普段公開することのない電通独自のノウハウや考え方をご紹介します。

クリエイティブの授業では、明日からすぐ使えるアイデア発想トレーニング（アタマの体操）の方法や、仕事上アイデアを求められた時に活用できるノウハウやメソッドを、電通の現役プランナーが解説します。

デジタルマーケティングの授業では、デジタル生活時代のブランディング、マーケティング、広告に必要な視点やスキルを解説します。

これまでスクーでは、「Web業界で働くためのオンライン学習動画」を提供してまいりました。今回、電通がもつ独自のノウハウを公開することで、企画プランニングや制作だけではなく、「売る」「作る」アイデアを求められるすべてのビジネスパーソンのスキルアップを支援してまいります。

■「アタマの体操」

授業詳細 URL : <https://schoo.jp/course/423>



【授業詳細】

この授業では、明日からすぐ使える、電通の現役プランナーが実践しているアイデア発想トレーニング（アタマの体操）の方法や、アイデアを求められた時に活用できるノウハウやメソッドを学びます。身近で日常的な視点を題材に、電通の現役若手プランナーが大喜利風にアイデア発想を行い、次々に発表。実際に社内で行われているような発想トレーニングを公開します。その様子を通して、アイデア発想のノウハウやメソッドも解説します。

【授業日程】

- 1 限目：2016年5月27日（金）19:00～19:15／20:15～21:00
- 2 限目：2016年6月24日（金）19:00～19:15／20:15～21:00
- 3 限目：2016年7月22日（金）19:00～19:15／20:15～21:00
- 4 限目：2016年8月26日（金）19:00～19:15／20:15～21:00
- 5 限目：2016年9月23日（金）19:00～19:15／20:15～21:00
- 6 限目：2016年10月28日（金）19:00～19:15／20:15～21:00

<講師紹介>

武藤 新二（むとう しんじ）／株式会社電通 コミュニケーションプランナー

1992年電通入社後、静岡支社営業経験を経て東京本社企画プランニング部門に異動。以後、広告企画制作に留まらず、コミュニケーション全般の設計、商品や新規事業の企画、コンテンツのクリエイティブディレクションなど、仕事の領域は多岐にわたる。現在 CDC に所属。これまでに、慶應義塾大学 SFC 研究所員（訪問）、大学や小学校での講師など、教育機関での活動も多数。著書に『アタマの体質改善』（日本経済新聞出版社）。

堀内 弘誓（ほりうち ひろちか）／株式会社電通 アートディレクター

多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。2001年、株式会社電通入社。高い造形力を武器に数々の企業プロモーションやブランディングを手がける。特にオリジナルキャラクター開発によるソリューション提供を得意とし、コンセプトメイキングから最終的なデザインのアウトプットまで一貫したクリエイティブを提供する。広告領域にとどまらず、アーティスト PV や TV 番組等のコンテンツ開発、プロダクトデザイン、商業施設のタッチサイネージの UX デザイン等、活躍の幅は多岐にわたる。

■「電通流 デジタルマーケティング」

授業詳細 URL : <https://school.jp/course/421>



【授業詳細】

この授業では、デジタルマーケティングの領域と課題、それを解決する当事者ならではの視点のアイデア、テクニックを紹介します。この領域幅は広いですが、現在デジタル周りで必要最低限知っておくべきことを、一通り学ぶことを目指します。

【授業日程】

- 1 限目：2016年5月27日（金）19:15～20:15
- 2 限目：2016年6月24日（金）19:15～20:15
- 3 限目：2016年7月22日（金）19:15～20:15
- 4 限目：2016年8月26日（金）19:15～20:15
- 5 限目：2016年9月23日（金）19:15～20:15
- 6 限目：2016年10月28日（金）19:15～20:15

<講師紹介> ※登壇順

谷澤 正文（たにざわ まさふみ）／株式会社電通 デジタルマーケティングセンター データアナリティクス部長

入社以来、様々な企業様の社長プロジェクト、CMOプロジェクトに参画し、広告領域にとどまらず、経営・事業戦略やブランドのコンサルティング、最先端のデータベースマーケティングから、統合キャンペーンプランニングまで、戦略から実施の両輪をこなす統合マーケティング・ディレクター。特に2012年からは、デジタル&ソーシャル時代のブランド育成に注力し「データ、アイデア、テクノロジー、ストーリー」を武器に、ブランド/事業/顧客を大きく成長させていく「ブランド・グロースハック」を提唱。「PR～マス/デジタル広告～プロモーション～店舗～CRM」の統合型マーケティングを企画し、PDCAを回しながら、クライアントのKPIにコミットするサービスを提供している。「電通グロースハックマーケティング」チーム代表。プランニングモットーは「緻密に計算し、大胆に実行！」主な実績としては、自動車、通信、教育、家電、食品、製菓、飲料、トイレタリー、化粧品、国内外金融、ホテル、商業施設、ダイレクト系、EC系など、多様な業界での、ブランディング、マーケティング、統合コミュニケーションを担当。

郡司 晶子（ぐんじ あきこ）／株式会社電通 デジタルマーケティングセンター コンテンツマーケティング部長

コンテンツマーケティング部長。クリエイティブ局で広告の企画制作に従事した後、コンテンツマーケティングを起点としたデジタル領域での新しいマーケティングコミュニケーションの作業に携わる。現在は、日用品、ファッション、自動車、レジャー、住宅などの業種でオウンドメディアでのブランドコミュニケーション、CRMの会員サイト運用、コンテンツを起点とした顧客獲得支援などのコンテンツ戦略・企画・制作・運用のディレクションを行っている。

2014年「コンテンツマーケティング 27の極意」（翔泳社）、「エピック・コンテンツマーケティング」（日本経済新聞出版社）の2冊を共訳。

近藤 康一郎（こんどう こういちろう）／株式会社電通 デジタルマーケティングセンター データマネジメント部

2010年電通入社。データ・サイエンティストとして、広告主のデータ解析、ソリューション導入・構築、施策PDCAを担当。SAS,Python,SQL,R,Tableauなど様々なツール/プログラミング言語を駆使した高度な解析と、元コピーライターの経験を活かしたコミュニケーション戦略提案を行う。

三谷 壮平（みたに そうへい）／株式会社電通 デジタルマーケティングセンター マーケティング・マネージャー

入社以来一貫してデジタルマーケティングのROI改善業務に取り組み、通販型生命保険、美容エステといったダイレクト案件から、大手家電メーカーなどのブランディング案件まで担当。特にアドテクを活用した運用基盤の構築や、効果測定モデルの設計に強みを持ち、現在は大手ナショナルクライアントのマーケティングのデジタル化をリードしている。

八木 克全（やぎ かつまさ）／株式会社電通 デジタルマーケティングセンター マーケティングシステム部長/デジタルマーケティングアーキテクト

デジタルを活用したマーケティングプロセス革新領域（顧客体験設計、施策&マーケティングシステム開発、組織定着化）で、マーケティング課題を統合的に解決するソリューションプロデュースを担当。1998年入社以来、デジタルマーケティング領域に従事し、2012年、デジタルマーケティング関連局立ち上げに参画。自動車/金融/不動産/社会インフラ/精密機器等、幅広いクライアントに対して、デジタルを活用したビジネス/サービス開発から、マーケティングプラットフォーム導入/施策開発/実施運用を領域とした、ソリューション設計/PDCAマネジメントを推進。京都大学大学院建築学専攻修了

■ 「Schoo WEB-campus」とは <http://schoo.jp/>

株式会社スクーが2012年から運営している、Web業界で働くためのオンライン動画学習サービス。プログラミングやWebデザインといったIT領域や、マーケティングやビジネス英語等、仕事に生きるさまざまな知識やスキルが身につくコンテンツを提供。ほぼ毎日生放送で授業を配信しており、受講生同士や先生とのコミュニケーションを通じて、双方向での学習体験ができます。これまでに公開した2,500本以上の授業は録画授業として公開。より深く、より快適な学習体験ができる「プレミアムプラスプラン(1,980円/月・Webブラウザのみ対応)」

や、録画授業見放題の「プレミアムプラン（980 円／月、iOS 及び Android アプリ登録 1,080 円／月）といった有料プランも用意。現在の会員数は約 22 万人（2016 年 3 月現在）。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社スクー 広報担当：山口

TEL：03-6455-1680／E-mail：info@schoo.jp

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局

広報部：長澤、湊

TEL：03-6216-8041